

創立74周年

令和6年度 12月号



咲かせよう大正の花

つなげよう大正の未来

台東区立大正幼稚園

HP: <https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1380011>



だいじょうぶ！ きっと できる♡

園長 北村 恵

今年もあっという間に12月を迎えてしまいました。年齢のせいかもしれませんが、年々、月日の流れが早く感じられ、カレンダーが残り少なくなっていくとついつい追い立てられる気持ちになってしまいます。

そんな師走の12月12日(木)に、本園では「だいじょうぶ！ きっと できる♡」～自分なりに困難を乗り越える幼児を育てる～をテーマに令和5・6年度台東区教育委員会研究協力園として研究発表会を行います。人数の少ない幼稚園の教職員だけではとても十分な運営ができませんが、保護者の皆様、大正小学校の校長先生を始めとした先生方、台東区内の公立幼稚園の副園長先生や主任の先生方にも助けていただきながら開催出来ることをとても感謝しています。当日は、どうぞよろしくお願いいたします。

この研究を通して、私たち教員は幼児一人一人を丁寧に見つめ、様々な困難に立ち向かうとする幼児に寄り添い、その子自身が持つ力を信じて支えてきました。幼児が、自分なりに困難を乗り越えたことを自信として、次のステップに進もうとする姿から、私たち教員も勇気と自信を得ることができました。日々積み重ねてきた先生と子供たちとの営みの一端を研究発表でお伝えすることができたら嬉しいです。保護者の皆様には、研究発表会の内容を一部ですが、3学期にお伝えする機会を作りたいと考えていますので、その際にはぜひご参加ください。

さて先日、今年度1回目の太鼓の会がありました。例年ですと、年長児にはキッズソーランを教えてもらい、2回目の太鼓の会終了後に保護者の方に披露していました。しかし、今年度の年長児にはもう少し難しいことに挑戦してもらおうと思い、新曲を教えてもらうことにしました。昨年度12月の巻頭文でも書いたのですが、今のぞう組が年中の時に、年長児が叩いていたキッズソーランを自主的に練習して覚えてしまい、それを生活発表会でも披露しました。このことがあったため、今回は歌のBGMのない、自分たちの太鼓の音だけで作る「あっぱれ」という曲を教えていただきました。最初は「難しい！」「わかんない」「もう無理！」と途中で投げ出しそうになった子供たちですが、みんなで声を合わせたり、太鼓の間を移動して叩いたりすることに楽しさを感じると、がぜんやる気になり1時間があっという間に感じるくらい熱心に太鼓を叩く姿が見られました。この時間の中でも、自分なりに難しいことに向き合い、乗り越えようとする姿が見られ、確実に子供たちが成長していることを感じる事ができました。保護者の皆様には、生活発表会で披露する予定です。

12月は様々な行事も予定されています。感染症も流行る時期ですので、睡眠時間の確保、うがい手洗いなどに気を付けて、毎日元気に登園してきてください。